

博士課程教育リーディングプログラム現地視察報告書(平成27年度)

博士課程教育リーディングプログラム委員会

機関名	名古屋大学	整理番号	B03
プログラム名称	グリーン自然科学国際教育研究プログラム		
プログラム責任者	前島 正義	プログラム コーディネーター	阿波賀 邦夫
<p>1. 進捗状況概要</p> <p>プログラム全体として、概して目標に適う成果が得られていることが確認できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初の修了生 22 名を輩出し、そのうち約 60%が産業界に職を得た。 ・プログラムに参加する学生の多くが、学内外での異分野交流や研究室ローテーションの機会を得ることができるなどの点でこのプログラムに満足している。 ・修了生や積極性の高い参加学生の多くが、グローバルリーダーとしての自己の将来像およびそれに向けて努力すべきことを明瞭に認識している。 ・国際力強化のために、開講数を増やした英語のスキルセミナーや海外でのリーダーシップ研修が有効に活用されている。 ・支援期間終了後のプログラム継続については、財政面を含め大学独自で実行可能な体制の具体的な検討がなされている。 <p>2. 意見（改善を要する点、実施した助言等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の積極性・自主性に依拠しつつも、参加学生の多くがプログラムを修了できるよう、専門性を高めると同時に、俯瞰力、英語力を含むコミュニケーション力を養うことに寄与する機会をなお一層多く提供する努力を継続するとともに、きめ細かい支援をすることが望まれる。 ・より多くの学生がこのプログラムの趣旨に添った自主的な活動を一層積極的に展開できるようにするためには、参加学生と教員とのコミュニケーションを質・量ともに充実させる必要がある。そのために、ウェブサイトの改善や対面型コミュニケーションの機会を、今にも増して工夫することが望まれる。 ・学生が自ら企画することの難しい、環境・エネルギーに関する国際および国内の政策動向の俯瞰に役立つスキルセミナー等を提供することなどを通じて、「グリーン自然科学」における政策科学的側面を強化していただきたい。 			